

# アメリカ合衆国 大学留学報告

## 派遣大学

ウェスタンカロライナ大学

## 所 属

交換留学

## 国 名

アメリカ合衆国

## 留学期間（学期についても記入ください。例：Fall Semester）

2019 Fall Semester ～ 2020 Spring Semester

### 1. 派遣大学について（設立年・学部等の概要、環境等について記入ください。）

#### 設立年・学部等の概要、環境等

ウェスタンカロライナ大学は 1889 年に設立され、教育大学としてスタートし、現在は、Arts and Sciences, Business, Education and Allied Professions, Fine and Performing Arts, Health and Human Sciences, Engineering and Technology の分野で幅広く様々なプログラムを提供しています。交換留学生として受け入れていただくと、自分の興味に合わせて教授と相談しながら全ての学部の授業を受けることができます。

大学のメインキャンパスはノースカロライナ州、Cullowhee という街にあり、美しい自然と山々に囲まれています。ハイキングなどのアウトドアアクティビティを楽しむことができます。気候についても、日本とほとんど変わらないので、過ごしやすいです。

#### 留学地域の良い点、悪い点

良い点は、キャンパスが美しい自然に囲まれているため、アウトドアアクティビティを楽しむことができることと、近くに娯楽施設等があまりないため、勉強に集中することができることです。

悪い点は、山々に囲まれた田舎にキャンパスが位置しているので、車がないとキャンパスから出られず、公共交通機関もないため、移動が不便なところです。スーパーに行くには大学からバスが週に 1 回出ているのでそれに頼るか、キャンパス外に出かける際には、友人に頼まなければいけません。

## 2. 私の体験談

本学の大学間交流協定に基づく短期交換留学の制度を利用し、アメリカ合衆国、ウェスタンカロライナ大学に2019年8月～2020年5月までの2学期間留学させていただきました。2019年秋学期には、歴史、政治、宗教、文学等の授業を選択しました。アメリカの歴史や政治の仕組み、西洋の宗教について学ぶことができました。2020年春学期には、政治、国際関係、歴史、経済、言語学等についての授業を選択しました。今まで、日本の視点から国際関係について考えることが多かったですが、アメリカの大学で国際関係や政治についての授業を選択し学んだことで、アメリカの視点から世界の動向や国際協力について考える機会を多く持つことができました。新しい視野が広がったように思います。

ウェスタンカロライナ大学には日本語を学ぶことのできるコースもあり、アメリカ人の学生が日本語や日本の文化等を勉強していました。彼らの学習をサポートするため、チューターとして2学期間働きました。彼らに日本語を教えるなかで、日本語の文法について自分自身ももう一度考え勉強することができました。チューターとしてどのように振る舞えばよいのか、教える際の心得など、チューターに関する授業も受け、単位も取得しました。どのように教えれば彼らが理解しやすいのだろうかという試行錯誤する中で、とても良い貴重な経験ができたと思います。チューターの活動を通して、友達を作ることもでき、アメリカの文化や価値観等を教えてもらうのと同時に、日本の文化や私たちの考え方等についても彼らに伝え、交流することができました。

アメリカ人の現地の学生と一緒に授業を受けたことで友達ができたのはもちろん、留学生を歓迎し毎週末のように様々な活動を企画し、私たちをハイキングや街に連れて行ってくださる地域の人々とも交流を深めることができました。友人や地域の人々から学ぶこともとても多くあり、ただ授業を受けているだけでは経験できないことを、彼らのおかげで経験し、学ぶことができ、とてもよかったです。

コロナウイルス流行のために、授業がオンライン授業へと移行し、留学期間の途中で日本に帰国することになってしまい、とても悲しく悔しかったです。無事に留学を終えることができ、ほっとしています。

## 3. ある1日のスケジュール

11:00～12:15 授業1  
12:30～13:45 授業2  
14:00～15:15 授業3  
自習  
学内アルバイト  
夕食  
自習・自由時間

## 4. 留学にかかった費用

・渡航費（往復）  
30万円  
・保険  
10万円  
・宿舍日・光熱費（謝金）  
5,330ドル  
・食費  
3,500ドル  
・教材費  
400ドル  
・その他（健康保険、旅行費、交際費、服代等）  
10,000ドル

## 5. これから留学を考える後輩へのアドバイス

### 【留学前】

#### 留学の動機・目的は？

アメリカの大学で学生として学ぶ経験をしたいと思い、留学を希望しました。留学を通して英語力も向上できれば良いなと思っていました。

#### いつ留学を決意しましたか？

鳴門教育大学入学前から留学をすると決意していました。

#### 留学する大学を決めた理由は？

本学の短期交換留学の制度を利用し、アメリカの大学に留学したいと決めていました。しかし、アメリカの大学に留学するためには、鳴門教育大学だけでなく、大阪教育大学、広島大学、3大学の学生の中から選ばれる必要があります。3大学と交流協定を結んでいるアメリカの大学は3つあり、それらの大学で学べることを調べましたが、どの大学にも私が学びたいと思う学部がありました。国際交流係の方から、ウェスタンカロライナ大学が一番多く留学生を受け入れてくれる可能性が高いと聞き、ウェスタンカロライナ大学を第一希望にしました。

#### 留学前の語学スキルアップの方法は？

大学の英語系の授業を積極的に受ける、日常生活の中で英語に触れる機会を増やす、知らない単語があればその都度調べ覚える努力をする、くらいのことしかできていませんでした。

#### 留学にかかる費用について、どのように準備しましたか？

- ・ 申請した奨学金名  
国際ロータリー第 2670 地区補助金
- ・ 採択された奨学金名  
国際ロータリー第 2670 地区補助金
- ・ 奨学金以外での費用の準備方法  
アルバイト
- ・ その他  
家族からの支援

#### 留学前の履修や教育実習のことなどに関して、アドバイスをお願いします。

留学前に修了に関わる全ての単位を取得しました。そのため、帰国してからは修士論文に専念することができています。

#### 査証（滞在許可書・ビザ）の取得はどうしましたか？

事前にインターネットで情報を申請し、その後大阪の大使館に審査に行き、ビザを取得することができました。

**留学時に必要とされた健康診断・予防接種の種類・回数・費用はどうしましたか？**

大学側から必要な予防接種の一覧が送られてくるので、母子手帳と照らし合わせて不足している分を打ちました。予防接種によって、数週間あいだを空けなければいけないものもあり、できるだけ早めに始めて、きちんと計画的に進めることをお勧めします。私は出国までに間に合わなかったので、アメリカの大学に着いてからも1本打ちました。何度も病院に行かなければいけなく、費用もかかりました。留学に際して、予防接種を追加で6本打ち、合計で5万円以上掛かりました。結核に関しての調査もありました。

**日本から持参するとよいと思われるものは？**

薬、日本食

その他、日本を出発する前にしておいた方がいいことについて、アドバイスをお願いします。

**【留学中】**

留学先で履修した科目とその履修方法は？

1週間の平均授業時間数は？

勉強についてのアドバイスをお願いします。

2019 Fall Semester

- Western Religious Traditions
- US History Since 1865
- American Government and Politics
- Intro to Shakespeare
- Introduction to Peer Tutoring

2020 Spring Semester

- International Law
- Global Issues
- Intro Entrepreneurship
- History of 20<sup>th</sup> Century International Relation
- International Security
- Intro to Linguistics

授業によっては教授と相談して、ウェブで履修登録ができます。

毎日2~3個授業がありました。

授業や課題が英語のせいもありますが、アメリカの大学の方が日本の大学よりも課題やテストが多いように感じました。私は図書館や大学内のカフェ等でよく勉強をしていました。キャンパス内は比較的治安が良いので、夜遅くまで勉強して寮に歩いて帰ることもできました。学期中は日々課題に追われていましたが、友達と一緒に勉強することもでき、毎日が充実していました。

### コンピュータ・インターネットの利用環境は？

キャンパス内ではどこでも無線インターネットが使える、図書館にはいくつもコンピューターがあるので使うことができます。

### 留学中、どのようにして現地の学生と交流を深めましたか？

同じ授業を取っている学生や、友人が彼らの友人を紹介してくれたり、大学には様々なクラブがあるのでそこに参加したり、ウェスタンカロライナ大学には日本語を学んでいる学生もいるので、彼らとも友達になることができました。一緒に勉強をしたり、ご飯を食べたり、キャンパス外に出かけたり等、交流を深めることができました。

### 寮・下宿など住居についてはどうでしたか？

交換留学生は大学の寮に住まなければいけませんでした。私は、キッチン、トイレ、お風呂をもう一人のルームメイトと共有するタイプの寮を割り当てられたのでそこに2学期間ずっと住んでいました。寮はそこに住む寮生しか入れないようになっており、無線インターネット、エアコン、洗濯ルーム、印刷機もあり、快適に過ごせました。ワンルームでルームメイトと一緒に生活をしなければいけないので大変な面もありますが、日本ではなかなか経験できない貴重な時間を過ごせたと思います。寮によって、キッチン、トイレ、お風呂全てが他の寮生と共有の寮や、キッチンだけが共有の寮など様々な寮があります。申請をして空きがあれば、違う寮に移ることもできます。

### 食生活について、アドバイスがあればお願いします。

寮に住んでいる学生は学期のはじめにミールプランを購入しなければいけませんでした。キャンパス内にはビュッフェ形式の食堂や、レストラン、フードコート、コンビニ、スターバックス等様々なお店があり、それらほぼ全てにミールプランを使用することができます。私は秋学期には一番大きなプラン(2,500ドル)を購入しましたが、春学期には一番小さいプラン(700ドル)を選択しました。私は、一番小さなプランで十分だと思います。学内の食事は、カロリーの高いものが多く、あまり健康的な食べ物はありませんでした。

### 服装について、アドバイスがあればお願いします。

気候は、日本とほとんど変わりませんでした。

### 習慣の違い、マナー、対人関係などについて、アドバイスがあればお願いします。

### 犯罪などのトラブルで注意すべきことは？

キャンパス内ではほとんど犯罪などもなく、最低限の注意をしていれば、比較的安心して過ごすことができると思います。しかし、キャンパス外や旅行先などでは気を引き締めて注意をしたほうが良いと思います。

### その他、困ったこと、苦労したこと、驚いたこと等、自由に記入してください。

ウェスタンカロライナ大学は、白人の学生が多く、現地の学生と一緒に授業を受けていましたが、ほぼ全ての授業で、留学生、アジア人が自分だけという状況でした。英語も彼らのように完璧に理解できるわけではなかったため、少し不安に感じることもありましたが、良い経験ができたと思います。

### 【留学後】

#### 留学して、どのような力がついたと思いますか？

言葉も完璧ではないので大変なこともありましたが、そこで諦めてしまわずに自分から行動して問題を解決しようとする力がついたと思います。英語力も向上したと思います。

#### 留学のメリット、デメリットについて記入ください。

メリットは、アメリカの大学で学生の経験ができること、大学の授業を通して新しい考え方や知識を得ることができること、様々な価値観やバックグラウンドを持つ人々と交流でき、友人ができること、英語力を向上させることができることだと思います。

デメリットは、卒業年度がずれてしまうことと、お金が必要なことだと思います。

#### 今後の目標、将来の夢は何ですか？

アメリカで学んだことを知識だけで終わってしまうのではなく、将来のキャリアに役立てていきたいです。

#### これから留学を希望する学生へ、その他アドバイスがあればお願いします。

時間とお金をかけてでも、今しか、留学先の国でしかできない経験があると思うので、ぜひ留学に行ってほしいと思います。アメリカへの交換留学には TOEFL のスコアが必要なため、早くから余裕をもって計画的に勉強をして十分なスコアを取れるように頑張ってください。